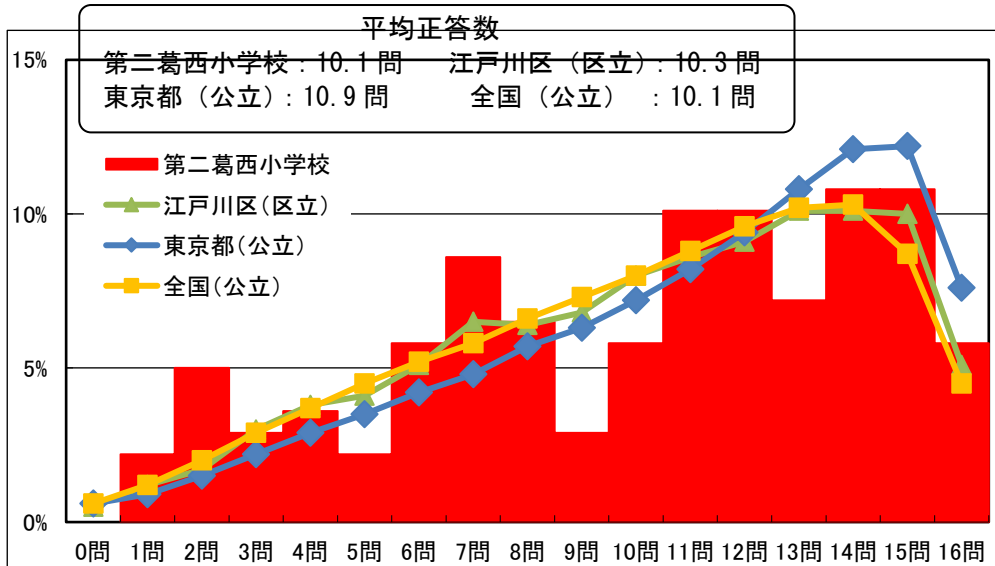


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【算数】 第二葛西小学校

## 正答数分布



## <四分位における割合(都全体の四分位による)>

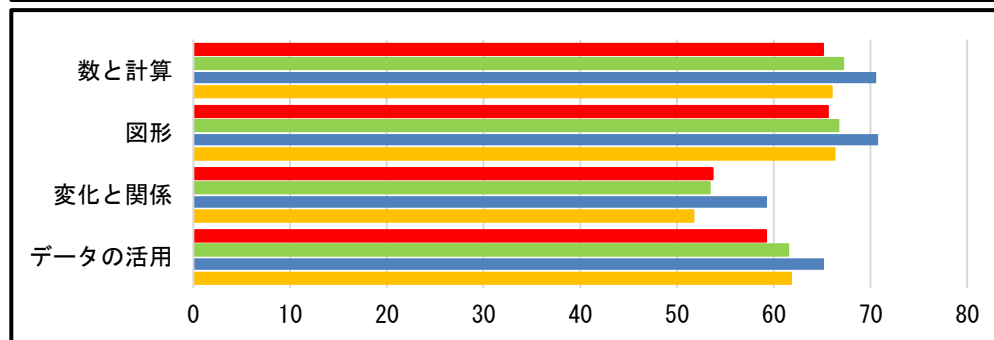
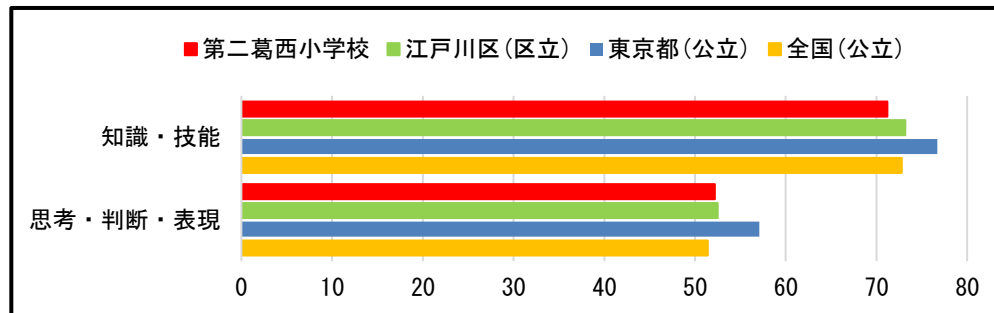
算数	上位 ←		→ 下位	
	A層 14~16問	B層 12~13問	C層 8~11問	D層 0~7問
第二葛西小学校	27.4	17.3	25.3	30.3
江戸川区（区立）	25.2	19.2	29.8	25.8
東京都（公立）	31.9	20.2	27.4	20.5
全国（公立）	23.5	19.8	30.7	26.0

## 【平均正答率の差】

第二葛西小学校	63%
江戸川区（区立）	64%
東京都（公立）	68%
全国（公立）	63.4%
都との差	-5ポイント

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都（公立）のデータを基に定めている。

## 「領域別」の結果



## 【分析結果と授業改善に向けて】

算数は、東京都を下回り、全国、江戸川区のやや下の結果となった。D層、B層の児童の状況を改善していくこと、知識・技能をしっかりと身に付けさせること、図形やデータの活用について授業で重点的に取組、一人一人の児童への支援を強化することなどを進めていきたい。そのために、タブレット端末のより効果的な活用や放課後補習の進め方の見直しなどについても検討していきたい。